

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式
M344M101		看護学概説 (Introduction to Nursing)					コース共通専門分野	対面
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態
生命健康科学 コース選択、 臨床医工学コ ース必修	1	1	医学部先進医 療科学科	前期	火4	日本語		複数(共同)
担 当 教 員	氏名 内川洋子、佐藤祐貴子、佐藤佑佳、廣田美咲 E-mail uchikawa_yoko@oita-u.ac.jp 内線 5034							
授 業 の 概 要	本科目は、看護学の学問的基盤と、実践を支える主要概念(「人間」「健康」「環境」「看護」)を体系的に学ぶことで、保健・医療・福祉の各場面における看護専門職の役割と機能を理解することを目的とする。履修を通じて自分の専門分野と看護学との接点を明確化し、多職種連携に必要な視点と共通言語を身につける。また、看護が前提とする「人」の全体像の捉え方やケアの概念を踏まえ、相互の専門性を尊重した協働の在り方を事例に基づいて考察する。							
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1 2 3 4 5 6 7
目標1	看護学の学問的基盤を理解し、看護実践における主要概念(人間・健康・環境・看護)を説明できる							
目標2	看護専門職の活動領域を理解し、看護の独自性と他の医療職種との相違を説明できる							
目標3	保健・医療・福祉の場における看護専門職の役割を理解し、他職種との連携・協働の重要性を説明できる							
目標4								
目標5								
目標6								
目標7								
目標8								
目標9								
目標10								
各DPへの関連度(計10)							2 5 3	
授業の内容								
1	オリエンテーション、看護とは何か、看護職へのイメージの共有、仲間と活動する【講義・演習】【合同】							
2	看護における主要概念 生活統合体としての「人間」【講義】【合同】							
3	看護における主要概念 「健康」【講義】【合同】							
4	看護の先人に学ぶ ヘンダーソン、看護【演習】【合同】							
5	看護の先人に学ぶ ヘンダーソン、看護【演習】【合同】							
6	看護の先人に学ぶ ナイチンゲール、環境【演習】【合同】							
7	患者と医療者のコミュニケーション【講義・演習】【合同】							
8	医療における法と倫理【講義・演習】							
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
ラ イ ク ニ テ ィ ン グ ラ フ	A:知識の定着・確認	A:ムードルのリアクションを通じた学修振り返り					工 夫 そ の 他 の う	* Moodleの活用 看護学科との合同の回では、ペアワーク、グループワークや BAZZセッション、プレゼンテーションを通じた意見交換を行
	B:意見の表現・交換	B:アイスブレイクセッション、ペアワーク、グループワーク、パズセ ッションプレゼンテーション						
	C:応用志向							
	D:知識の活用・創造							
授 業 時 間 外 学 修 の 内 容 と 想 定 時 間	準備学修	指定された書籍(看護の基本となるもの)を熟読し、看護が捉える人間・健康・環境・看護の視点を事前課題レポートとして言語化する(16h) 自分のコースで取得できる国家資格に関する法律および倫理綱領について調べる(8h)						
	事後学修	講義終了後に学修を振り返り、学習した内容のポイントや今後の実行計画をムードルのリアクションに記載する(4h)、テキストや配布資料を用いて復習する(8h)						
	想定時間合計	36						
教科書	志々岐康子編;ナースングラフィカ 基礎看護学 看護学概論(第7版)2022 ISBN:978-4-8404-7535-8 V.ヘンダーソン 看護の基本となるもの(最新装版)日本看護協会出版会 2016 ISBN:978-4-8180-1996-6							
参考書	配布資料や参考文献等の情報等を必要に応じて予習する。							

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	定期試験	50%										
	課題レポート	30%										
	毎回講義後のリフレクションシートの提出	20%										
注意事項	グループワークや意見交換の機会、両学科の学生が専門性を活かした意見交換を促し、多職種連携の視点を考える機会となるよう努力する。											
備考	一部を看護学科「看護学概論」と合同で行う。											
リンク	URL											
担当教員の 実務経験の 有無												
教員の 実務 経験	内川洋子、佐藤祐貴子、佐藤佑佳、廣田美咲（看護師）											
教員以外で 指導に関わ る実務経験 者の有無												
教員以外の 指導に関わ る実務経験 者	山口育子氏 COML（コムル）での電話相談員・SP・SP等研修企画講師											
実務経験を いかした教 育内容	COMLでは、患者が自立・成熟し、主体的に医療参加することを目指し、患者・医療者双方のコミュニケーション能力を高める活動に取り組んでいる。その経験をもとに医療現場における良いコミュニケーションを築くための知識や態度を学ぶ											